

I 学校経営の構想

1 学校教育目標

他を思い 自己を鍛え 良き行為への自覚を育てる

2 めざす子ども像

元気に いつも笑顔 最後までやり通す琴平っ子

- ・助け合う心を持ち、ともに生きる子ども
- ・学ぶ意欲をもち、自ら考える子ども
- ・粘り強く、やりとげる喜びを感じる子ども
- ・きまりを守り、生活を高めようとする子ども

3 学校経営の重点

子どもとともに

確かな学力の向上

- 1 興味・関心・意欲を高め「わかる できる」「学び合い高め合う」学習指導
 - ・授業力向上に向けて
 - ・反応の教材化と組織化
 - ・「聞く」「話す」力を高める指導
- 2 少人数指導の充実による学力の定着と向上
 - ・個人差に応じた指導
 - ・少人数指導の工夫
- 3 基礎基本の定着
 - ・ドリルの時間を活用した計算力・漢字力の定着
 - ・家庭学習の定着

自他を思いやる心の育成

- 1 「琴小6つの約束」の定着
 - ・あいさつ運動
 - ・言葉遣い
- 2 認め合い尊重し合うなかまづくり（学級づくり）
 - ・自尊感情を高める授業・日常指導
 - ・GWT等による人間関係づくり
 - ・色別活動による共生の心、リーダー性の育成
- 3 道德教育や人権・同和教育による心の育成
 - ・「道德の日」の充実
 - ・人権学習における指導の工夫
- 4 読書活動や音楽活動等による豊かな心の育成
 - ・全校児童での歌唱・器楽演奏
 - ・読み聞かせボランティアによる読み聞かせ

すこやかな心身の育成

- 1 基本的な生活習慣の定着と家庭との連携
 - ・遅刻、欠席の減少
 - ・早寝、早起き、朝ごはんの奨励
 - ・歯磨き指導（フッ素洗口）
- 2 運動による体力づくり
 - ・正課体育の充実
 - ・異学年集団の体育的な活動による基礎体力の向上（イルカ集会、ラビット集会等）
- 3 望ましい食生活の推進による健康づくり
 - ・学校栄養職員、養護教諭、給食主任等と連携した校内指導体制の強化と家庭・地域との連携
- 4 教育相談体制の充実
 - ・悩みや問題をもつ児童の早期発見・指導
 - ・養護教諭、学級担任、SC等との連携

「まちづくり科」の研究実践

- 1 「まちづくり科」カリキュラムでの授業実践の充実
 - ・学習シートの活用
 - ・教材や資料、体験活動等の開発と実践
- 2 評価項目・評価方法による児童生徒の変容分析

4 学校経営の基盤

一人ひとりのよさを見出し、その可能性を伸ばす

〈教師の資質・能力向上〉

- 指導力を高める校内研修の充実
- 経営への主体的な参画意識の高揚
- 組織的協働体制の構築

〈教育環境づくり〉

- とともに認め高め合う学級づくり
- 住みよい・安全な環境づくり
 - ・危機管理体制の確認
 - ・安全教育

〈家庭・地域との連携〉

- 学校経営の自己評価と公表
- 学校、学級だより等による情報発信
- 保護者、学校評議員、学校支援ボランティア等との連携
- 保幼小中との連携

安全で信頼される学校づくり